

## 令和3年度 政策（政策の柱）の評価について

総合計画の進捗状況をより明瞭にし、評価の客観性及び透明性を向上させる観点から、総合計画の政策展開の基本方向における「中項目（21の政策の柱）」の内、7つについて、施策評価を基に進捗状況を評価するとともに、政策評価委員（基本評価等専門委員会）によるヒアリング等の調査審議を実施

### 1 経過

月	実施内容
6月	第2回政策評価委員会において、21中項目の内、7つを選定 7中項目の評価担当委員（1項目1人又は2人）を決定
7月	一次政策評価の評価結果を基に、7中項目の総合判定を算出
8月～9月	第2回基本評価等専門委員会において、政策の柱の評価方法を審議 担当委員へ7中項目の評価内容に対する質問や意見等の事前質問を実施
10月	委員による、担当部局へのヒアリングを実施
11月	第3回基本評価等専門委員会において、今年度の基本評価結果を審議 第3回政策評価委員会において、政策評価結果の審議

### 2 政策の柱の個別意見（案）

政策の柱	進捗状況	担当委員	委員意見
安心して子供を産み育てることができる環境づくりの推進	概ね順調	武岡委員	判定結果は「概ね順調」となっているが、施策との関連性が乏しい成果指標により達成率を判定しているものが見受けられる。総合計画や分野別計画で設定された指標であることや、国が示していないので独自の指標設定は困難との説明であるが、取組内容を精査し適切な成果指標の設定を行っていただきたい。
豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承	やや遅れている	渡部委員	野生動物対策ではエゾシカ対策が重点的に取り組まれてきたが、近年はヒグマ対策への取り組みも必要になっており対応が遅れている。既定の目標指標だけにとらわれるのではなく、環境変化に応じた道民ニーズの変化を的確に把握し、人と自然・野生動物が共生する社会づくりを推進すること
環境への負荷が少ない持続可能な社会の構築	やや遅れている	村上裕一委員	ゼロカーボン北海道の取組を推進するために、今後も継続して、社会経済情勢に合った適切な取組を選択し、施策目標の実現に向けた効果的な取組を推進することが期待される。 その際、国の法令等体系や施策の規模感などを考慮しつつも、道庁がもっと主体的に、北海道の強み・弱みを踏まえた施策を、市町村や道民とうまく協働して粘り強く推進・展開することが期待される。

新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	概ね順調	水島委員	個々の施策の進捗状況が把握できるような成果指標を検討し、新たな成長産業への挑戦や研究開発の進捗状況を示すことが求められる。
		葛西委員	北海道の活性化に役立つ科学技術の振興を図るため、目標を早期に達成しているものについては、新たな視点で目標を設定し施策目標の実現に向けた効果的な取組を推進すること
海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展	やや遅れている	村上愛委員	成果指標の目標が大きすぎるものが見られることや施策の進捗状況の把握が難しいものがあることから、道が行う取組との関連性がわかるような指標を設定し、海外の成長力を取り込んだ持続可能な取組を推進すること
北海道の未来を拓く人材の育成	概ね順調	嘉藤委員	コロナ禍以前から成果指標が目標値に達していない状況が見られることから、様々な主体と連携するなど取組をさらに工夫し、人口減少やグローバル化が急速に進行する北海道を担う人づくりを推進すること
		大賀委員	北海道の未来を拓く人材の育成に向け、成果指標を適切に設定することで、目標の達成状況を適切に把握すること
持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	概ね順調	内田委員	<p>各部局が担当する施策については、概ね現状と課題を踏まえて適切に実施されていると判断されるが、施策間あるいは部局間の連携についてはうまく機能しているとは言い難いと感じられる。</p> <p>一方、施策目標に対応する成果指標については、達成が容易と判断されたもののみが掲げられているように感じられ、残された課題が何であるかはわかりづらい。さらには、施策の目標・目的と手段を混同しているような取組みが記載されている点は改善の余地がある。すなわち、施策を実施するためには、適正な予算が必要となるが、予算確保自体が目的ではないことに留意されたい。</p> <p>目標と関連性の高い取組みや成果指標を記載するとともに、うまく機能している施策だけでなく、課題が残されている施策については、その進捗状況がわかる情報を示して頂きたい。そのことにより、持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備に向け、道民にわかりやすい評価が可能となると考えられる。</p>

### 3 全体意見（案）

ヒアリングを踏まえ、評価の全体意見として次のとおり意見を付すことを検討

#### ・適切な指標の設定

政策の柱及び施策の推進状況を明らかにするため、施策目標や事業の取組の進捗状況を適切に表す成果指標の設定に努めること。

#### ・総合計画の見直しに合わせた施策の再構成

施策間の連携状況、民間等との協働した取組がわかりづらいものや、施策と関連性の低い取組があるため、総合計画の見直し状況に合わせて施策を再構成し、施策の取組がより明瞭になるようにすること。